

人を幸せに・地域を元気にする ビジネス科

実施機関：NPO法人 千葉まちづくりサポートセンター

受講料
無料定員
30名

社会的事業とは、空き店舗の活用、子育て支援、介護・福祉の充実、環境問題の解決、安心できる食べ物の販売など、身の回りの課題に取り組む新しいビジネスのこと。近年こういった“人が幸せになり、地域が元気になる社会的事業”が各地で生まれています。いま注目度ナンバー1の働き方です。「人を幸せに・地域を元気にするビジネス科」で学び、あなたの力を発揮できる、理想とする働き方を実現させましょう！



開講期間：平成23年6月24日（金）～12月22日（木）

募集期間：平成23年5月13日（金）～6月3日（金） 選考日：6月6日（月）

- ・現在、お仕事をお探しの方で、雇用保険を受給できない方を主な対象とした職業訓練（講座）です。
- ・大学等を既卒で就職が決まっていなくても受講できます。
- ・訓練期間中の生活保障（生活給付金）を受けることもできます。
- （※条件あり。生活給付金の支給対象者でなくても、本訓練を受講することはできます。）
- ・千葉駅（JR／京成／モノレール）から徒歩約7分の便利な立地にある教室です。

講座の内容

社会的事業の起業に必要なスキルと実践力をバランスよく身に付けられる内容で、修了時に起業できるレベルを目指します。社会的事業を行う企業・NPO等への就職を目指す方も受講できます。

- ・分野・科目ごとに専門の講師を招き、社会的事業の基本的な考え方から実務・運営まで学びます。
- ・座学だけでなく、グループに分かれて討議や作業を行う“ワークショップ方式”による学習スタイルも取り入れます。
- ・職場体験や職業人講話により、実際の社会的事業を肌で感じることができます。
- ・実習ステージでは、社会的事業に取り組む具体的な事業計画書をまとめていき、最後には、受講の成果を発表する場を予定しています。

		主な科目・内容（予定）	時間
学科 (座学)	導入ステージ	社会事業(ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス)論、市民社会論、公共論、まちづくり論、環境論、社会福祉論 他	60
	基礎ステージ	事業開発・商品開発論、調査研究論、プロジェクトマネジメント論、事業戦略論、会議コミュニケーション論、ワークショップ概論、資金計画論、広報論、ICT活用論、店舗開発・運営論、マーケティング戦略論、地域おこし実践論、会計・税務、雇用・社会保険 他	168
実技 (ワークショップ)	演習ステージ	社会事業事例研究、プロジェクトマネジメント演習、社会調査演習、集客施設モデルづくり演習、店舗開発・運営演習、マーケティング戦略づくり演習、事業開発・商品開発演習、ワークショップ・ファシリテーション演習、自己評価手法、ジョブ・カード作成指導	138
	実習ステージ	座学、職場体験、演習等で学んだことを活かして具体的な事業計画書を作成し、発表して、評価を受ける	138
職場体験		社会的事業を行う企業・NPO（主に千葉県内）を訪問し、見学・体験	48
職業人講話		さまざまな社会的事業の創業者や担当者からの事例紹介	48
その他		入校式、ガイダンス、振り返り、修了式	6
合計			606

受講料／教材代

受講料：無料 ただし教材代 2,000 円(実費)を別途徴収します。
※通学(職場体験を含む)のための交通費は、自己負担となります。

開講期間／授業時間

平成 23 年 6 月 24 日(金)～12 月 22 日(木)
原則として土日祝を除いた週 4 日程度 9 時 40 分～16 時 20 分
授業は原則 50 分単位で、間に 10 分間の休憩あり(昼休憩は 1 時間)

応募から受講までの流れ

- ①居住地を管轄するハローワークの職業相談部門を訪れ、職業相談を受けてください。
(本チラシを提示して「受講希望」とお伝えください。)
受講が適切と判断された方には、「受講申込書」が交付されます。
- ②「受講申込書」に所定の事項を記入、ハローワークで押印をもらい、
下記の「申込先」まで郵送にてお送りください。
〔募集期間〕平成 23 年 5 月 13 日(金)～6 月 3 日(金)
※期間中に申込書が届かない可能性がある場合は、電話でご連絡ください。
- ③ご応募頂いた方全員を対象に面接を行い、受講者を選考します。
〔選考日〕6 月 6 日(月) ※応募者数により、他に選考日を設ける場合もあります。
〔選考会場〕千葉まちづくりサポートセンター(下記参照)
(時間等の詳細は、ご応募いただいた方に個別に電話でご連絡します。)
- ④選考の結果は、封書にて通知します。
「合格」の方には、受講案内を同封します。
〔結果通知日〕6 月 7 日(火)に発送

主なハローワーク一覧 (電話番号)

千葉：043(242)1181、千葉南：043(300)8609、船橋：047(420)8609、
市川：047(370)8609、松戸：047(367)8609、成田：0476(27)8609、
木更津：0438(25)8609、茂原：0475(25)8609

◎雇用保険を受給できない方で、条件を満たす方には、訓練中の生活費として生活給付金(単身者：10 万円／月、被扶養者のいる者：12 万円／月)が支給されます。支給条件、手続きの方法など詳しくは、ハローワークへお尋ねください。

申込／問い合わせ先・訓練／面接会場

特定非営利活動法人(NPO 法人) 千葉まちづくりサポートセンター
〔通称：ボーンセンター〕

〒260-0027 千葉市中央区新田町 10-1 田中ビル 2 階

TEL：043-241-1818

※電話受付時間：平日 10 時～16 時 〔担当：栗原、原田〕

FAX：043-239-6420

E-mail：born_kunren@yahoo.co.jp

URL：http://www.jca.apc.org/born

このチラシに掲載している写真は、
平成 22 年 8 月から平成 23 年 2 月
まで開講された、同様の内容の訓練
の様子です。30 歳から 60 歳代まで
の、男女 21 名の方が受講されました。

